

開会の辞

8:00 ~ 8:10

スポンサーセミナー 1

8:10 ~ 9:10

座長：山田 貴之 高石藤井心臓血管病院 心臓血管センター

## SS1-1 Safety benefit of the tandem approach, the reason why you should use snares as a primary tool

○ Roger A. Freedman, MD

University of Utah Sciences Center, Salt Lake City, Utah, United States

コメンテーター：永島 道雄 小倉記念病院 循環器内科

コメンテーター：伊澤 毅 仙台厚生病院 循環器内科

コメンテーター：梶山 貴嗣 千葉大学医学部附属病院 循環器内科

共催：クックメディカルジャパン合同会社

一般演題 1 「リード抜去 1」

9:20 ~ 10:26

座長：野副 純世 済生会福岡総合病院 心臓血管・大動脈センター 循環器内科

古山准二郎 済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器内科

### O-01 10年以上経過した Dual coil lead を Evolution RL で完全抜去した 1 例

○岡野 孝弘、岡田 綾子、小松 稔典、田畑 裕章、小林 秀樹、庄田 守男、桑原 宏一郎  
信州大学医学部附属病院 循環器内科

### O-02 リード抜去時の上大静脈造影によって強固なリード癒着部を把握し、Evolution を用いて抜去に成功した 1 例

○中原 志朗<sup>1)</sup>、堀 裕一<sup>1)</sup>、福田 怜子<sup>1)</sup>、佐藤 弘嗣<sup>1)</sup>、青木 秀行<sup>1)</sup>、木村 優汰<sup>1)</sup>、岩花 妙子<sup>2)</sup>、渡辺 哲広<sup>2)</sup>、田口 功<sup>1)</sup>

1) 獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科、2) 獨協医科大学埼玉医療センター 臨床工学部

### O-03 フィン型心室リード先端の癒着が強固のため、不完全抜去で終えたペースメーカーポケット感染の一例

○岡村 昌宏<sup>1)</sup>、加藤 克<sup>1)</sup>、友森 匠也<sup>1)</sup>、川谷 俊輔<sup>1)</sup>、高見 亜衣子<sup>1)</sup>、山本 一博<sup>1)</sup>、小倉 一能<sup>2)</sup>

1) 鳥取大学医学部附属病院 循環器内科、2) 鳥取県立中央病院 心臓内科

### O-04 植込みから 1 年半経過した attain stability quad リードの抜去に難渋した 1 例

○大屋 寛章、稲村 幸洋、磯長 祐平、高野 寿一、高木 崇光、稲葉 理、松村 穰  
さいたま赤十字病院

**0-05 Loop-wire technique でリード抜去に成功しステント留置で閉塞部の拡張を得た SVC 症候群の一例**

○岩川 英弘、畠山 葉月、小笠原 暢宏、貝森 亮太、田代 晴生、寺田 健、渡邊 博之  
秋田大学大学院医学系研究科 循環器内科学講座

**0-06 局所デバイス感染に対してリード抜去術後、癒着組織による敗血症性肺塞栓症を発症した一例**

○津曲 保彰<sup>1)</sup>、康 憲史<sup>1)</sup>、伊藤 美和<sup>1)</sup>、綾部 健吾<sup>1)</sup>、足利 敬一<sup>1)</sup>、栗山 根廣<sup>1)</sup>、浅田 祐士郎<sup>2)</sup>、柴田 剛徳<sup>1)</sup>

1) 宮崎市郡医師会病院 循環器内科、2) 宮崎市郡医師会病院 病理診断科

**スポンサードセミナー 2**

**10 : 35 ~ 11 : 35**

**「日米の現状からリード抜去のアンダートリートメントを考える」**

座長兼演者：庄田 守男 東京女子医科大学病院 循環器内科、信州大学医学部 循環器内科

**SS2-1 Japan Update on Lead Management 2022:**

○ Bruce L. Wilkoff

Cleveland Clinic Lerner College of Medicine of Case Western Reserve University

**SS2-2 リードマネジメントにおけるアンダートリートメント**

○庄田 守男

東京女子医科大学 循環器内科、信州大学医学部 循環器内科

コメンテーター：今井 克彦 呉医療センター・中国がんセンター 心臓血管外科

コメンテーター：関口 幸夫 榊原記念病院 循環器内科

共催：株式会社フィリップス・ジャパン

**一般演題 2 「外科関連」**

**11 : 45 ~ 12 : 40**

座長：宮城 泰雄 日本医科大学付属病院 心臓血管外科

古荘 浩司 石川県立中央病院 循環器内科

**0-07 リードに付着した巨大な癒着組織によるリード抜去困難の一例**

○増田 拓郎、西井 伸洋、水野 智文、上岡 亮、浅田 早央莉、宮本 真和、川田 哲史、中川 晃志、森田 宏、伊藤 浩

岡山大学病院 循環器内科

**0-08 幼少期の心外膜リードが感染した 1 例**

○今野 直樹<sup>1)</sup>、内藤 滋人<sup>2)</sup>、江連 雅彦<sup>1)</sup>、長谷川 豊<sup>1)</sup>、山田 靖之<sup>1)</sup>、星野 丈二<sup>1)</sup>、岡田 修一<sup>1)</sup>、中村 紘規<sup>2)</sup>、佐々木 健人<sup>2)</sup>、森下 寛之<sup>1)</sup>、関 雅浩<sup>1)</sup>、加我 徹<sup>1)</sup>

1) 群馬県立心臓血管センター 心臓血管外科、2) 群馬県立心臓血管センター 循環器内科

**0-09 26 年前のリードに対して経皮的と開胸リード抜去を二期的に行い、無症候性静脈損傷を合併した 1 例**

○森田 純次<sup>1)</sup>、岡田 拓也<sup>2)</sup>、笠井 裕平<sup>1)</sup>、北井 敬之<sup>1)</sup>

1) 札幌心臓血管クリニック 循環器内科、2) 札幌心臓血管クリニック 臨床工学科

- 0-10 外科的リード抜去術時に無症候性腕頭静脈裂傷が明らかとなった経静脈電極抜去術後の一例**  
 ○花木 裕一、山崎 浩、飯岡 勇人、太田 千尋、篠田 康俊、小松 雄樹、五十嵐 都、野上 昭彦、家田 真樹  
 筑波大学医学医療系 循環器内科
- 0-11 頸静脈リード癒着による医原性三尖弁閉鎖不全症に対して経皮的リード抜去術と三尖弁形成術によるハイブリッド治療を行った1例**  
 ○守家 聖二、溝淵 雅彦、戸田 雄太、蔵下 元気、和泉 高宏、谷 良介、那須 栄里子、井上 朋子、宮井 翔平、飛梅 淳、石原 優、本条 崇行、松永 圭司、三宅 祐一、大原 美奈子、石澤 真、石川 かわり、村上 和司、野間 貴久、南野 哲男  
 香川大学医学部附属病院 循環器内科

### ランチョンセミナー

12:50 ~ 13:50

#### 「S-ICDが果たすリードマネジメントでの役割」

座長：加藤 律史 埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科・不整脈科

#### LS-1 最良のリードマネジメントを考える

○合屋 雅彦  
 東京医科歯科大学病院 不整脈センター

#### LS-2 実際の症例から学ぶリードマネジメント

○永島 道雄  
 小倉記念病院 循環器内科

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社/日本ライフライン株式会社

### 一般演題3「S-ICD 関連」

14:00 ~ 14:45

座長：岡田 綾子 信州大学病院 循環器内科  
 田坂 浩嗣 倉敷中央病院 循環器内科

- 0-12 非感染 TV-ICD 抜去後に S-ICD 植え込み術を行った若年の2例**  
 ○勝木 知徳、永島 道雄、高麗 謙吾、廣島 謙一、安藤 献児  
 小倉記念病院
- 0-13 メカニカルシースを活用した S-ICD リード抜去方法の考察  
 ~目的に応じた抜去方法の確立に向けて~**  
 ○石田 祐司、佐々木 真吾、外山 佑一、濱浦 奨悟、西崎 公貴、金城 貴彦、伊藤 太平、木村 正臣、富田 泰史  
 弘前大学大学院医学研究科 循環器腎臓内科学講座
- 0-14 若年の経静脈植込み型除細動器 (TV-ICD) 患者を完全皮下植込み型除細動器 (S-ICD) に変更しておくことの是非について~リードマネジメントの観点から~**  
 ○川原 勇成、金澤 尚徳、鶴田 裕一郎、鷺見 仁志、木山 卓也、金子 祥三、星山 禎、辻田 賢一  
 熊本大学病院 循環器内科

## 0-15 感染によるリード抜去後の SICD 植え込み直後に不適切作動した 1 例

○久保田 捺未<sup>1)</sup>、成田 裕司<sup>2)</sup>、一柳 宏<sup>1)</sup>、水野 宏哉<sup>1)</sup>、市村 祐美<sup>1)</sup>、柴田 真志<sup>1)</sup>、中野 倫子<sup>1)</sup>、長谷川 静香<sup>1)</sup>、佐藤 有紀<sup>1)</sup>、中村 智裕<sup>1)</sup>、小山 富生<sup>1)</sup>

1) 名古屋大学医学部附属病院 臨床工学技術部、2) 名古屋大学医学部附属病院 心臓外科学

### 教育講演

14 : 55 ~ 15 : 55

座長：成田 裕司 名古屋大学医学部附属病院 心臓外科  
松本 万夫 東松山医師会病院、埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科

#### EL-1 エキシマレーザーシースを用いたリード抜去術

○南口 仁  
大阪警察病院 循環器内科

#### EL-2 Evolution を用いたリード抜去術

○福沢 公二  
神戸大学大学院医学研究科 内科学講座 循環器内科学分野 不整脈先端治療学部門

#### EL-3 メカニカルシースを用いたリード抜去術

○西井 伸洋  
岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科先端循環器治療学講座

### 一般演題 4 「メディカルプロフェッショナル」

16 : 05 ~ 17 : 00

座長：合屋 雅彦 東京医科歯科大学 循環器内科  
藤生 克仁 東京大学医学部附属病院 循環器内科

#### 0-16 リード抜去術における X 線透視プロトコルとメカニカルシースの視認性に関する検討

○氏福 亜矢子、山内 崇嗣、市川 大樹、山内 健太郎、西井 伸洋  
岡山大学病院 医療技術部放射線部門、岡山大学 循環器内科

#### 0-17 35 年経過リードを含む 4 本のリード抜去に成功した一例

～メディカルプロフェッショナルができたこと～

○脇田 亜由美<sup>1)</sup>、大坪 克浩<sup>1)</sup>、石黒 久晶<sup>2)</sup>、田代 詳<sup>2)</sup>、成田 裕司<sup>3)</sup>

1) 一宮市立市民病院 臨床工学室、2) 一宮市立市民病院 循環器内科、  
3) 名古屋大学医学部附属病院 心臓外科

#### 0-18 当院での ICD リード生存率と穿刺部位でのリードトラブルの検討

○渡沼 修一<sup>1)</sup>、伊藤 ひなた<sup>1)</sup>、屋種 華帆<sup>1)</sup>、小川 凜音<sup>1)</sup>、林 貞治<sup>1)</sup>、中島 博<sup>2)</sup>  
1) 医療法人徳州会 千葉西総合病院 臨床工学科、2) 医療法人徳州会 千葉西総合病院 不整脈センター

#### 0-19 心臓デバイス術後の退院調整に成功した患者紹介～患者スクリーニングシートを導入して～

○大久保 瑠美、栗本 美季、増田 貴子、山本 鷹彦  
小倉記念病院

#### 0-20 当院での心臓移植待機患者における CIEDs 植込み状況について

○鳴海 頌子<sup>1)</sup>、近藤 祐介<sup>2)</sup>、中野 正博<sup>1)</sup>、梶山 貴嗣<sup>1)</sup>、仲野 美代<sup>2)</sup>、伊藤 竜<sup>2)</sup>、北川 真理<sup>2)</sup>、菅原 暢文<sup>2)</sup>、千葉 俊典<sup>2)</sup>、龍崎 智子<sup>2)</sup>、吉野 裕<sup>2)</sup>、小野 仁<sup>3)</sup>、細谷 裕一<sup>2, 3)</sup>、小林 欣夫<sup>2)</sup>

1) 千葉大学大学院医学研究院 不整脈先端治療学、2) 千葉大学大学院医学研究院 循環器内科学、  
3) 千葉大学医学部附属病院 臨床工学センター

座長：和田 暢 国立循環器病研究センター 不整脈科  
永島 道雄 小倉記念病院 循環器内科

**0-21 Needle's Eye Snare® の構造的特徴とリード把持方法の検討**

○岡田 拓也<sup>1)</sup>、森田 純次<sup>2)</sup>、笠井 裕平<sup>2)</sup>、北井 敬之<sup>2)</sup>

1) 札幌ハートセンター札幌心臓血管クリニック 臨床工学科、

2) 札幌ハートセンター札幌心臓血管クリニック 循環器内科

**0-22 抜去機器操作により断裂した Select secure™ を Femoral approach により完全抜去できた 1 例**

○沓澤 大輔<sup>1)</sup>、有本 貴範<sup>2)</sup>、橋本 直明<sup>2)</sup>、渡部 賢<sup>2)</sup>、齋藤 悠司<sup>2)</sup>、青野 智典<sup>2)</sup>、黒川 佑<sup>2)</sup>、渡邊 哲<sup>2)</sup>、渡辺 昌文<sup>2)</sup>

1) 山形大学医学部附属病院 先進不整脈治療学講座、2) 山形大学医学部附属病院 第一内科

**0-23 鎖骨下静脈からのリード抜去困難例に対して右鼠経静脈からのスネアとエキシマレーザーシースの併用が最終的に有用であった 2 例**

○川野 大輔<sup>1)</sup>、田中 尚道<sup>1)</sup>、佐々木 渉<sup>1)</sup>、成田 昌隆<sup>1)</sup>、松本 和久<sup>1)</sup>、森 仁<sup>1)</sup>、筒井 健太<sup>1)</sup>、池田 礼史<sup>1)</sup>、加藤 律史<sup>1)</sup>、松本 万夫<sup>1)</sup>、荒井 隆秀<sup>2)</sup>、岩永 史郎<sup>2)</sup>、中埜 信太郎<sup>2)</sup>

1) 埼玉医科大学国際医療センター 不整脈科、2) 埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科

**0-24 Needle's Eye Snare で把持困難なリードを可変シースと 0.035 inch ガイドワイヤを用いて牽引し抜去に成功した一例**

○野村 丈紘<sup>1, 2)</sup>、伊澤 毅<sup>1)</sup>、本多 卓<sup>1)</sup>、山谷 一広<sup>3)</sup>、山下 賢之介<sup>1, 2)</sup>、多田 憲生<sup>1)</sup>

1) 仙台厚生病院 不整脈科、2) 仙台厚生病院 循環器内科、3) 仙台厚生病院 心臓血管外科

**0-25 壊れながらも抜去に成功した Isoflex lead**

○野副 純世

済生会福岡総合病院

**0-26 植込み後 12 年の症例に対して経静脈リード抜去術に加え、リードレスペースメーカーの抜去を要した一例**

○伊藤 竜<sup>1)</sup>、梶山 貴嗣<sup>2)</sup>、吉野 裕<sup>1)</sup>、龍崎 智子<sup>1)</sup>、菅原 暢文<sup>1)</sup>、千葉 俊典<sup>1)</sup>、仲野 美代<sup>2)</sup>、中野 正博<sup>2)</sup>、近藤 祐介<sup>1)</sup>、渡邊 倫子<sup>3)</sup>、松宮 護郎<sup>3)</sup>

1) 千葉大学医学部附属病院 循環器内科、2) 千葉大学大学院医学研究院 不整脈先端治療学

3) 千葉大学医学部附属病院 心臓血管外科